

平 成 30 年 度
試験問題(記述式) — 数 学

(ページ数)

2 ページ

(注意) 解答はすべて別紙解答用紙の定められた欄に書くこと。

1 以下の間に答えよ。

- (1) すべての実数 x について, $x^2 + |2x - a| - a > 0$ が成り立つような実数 a の範囲を求めよ。
- (2) 正十角形のすべての頂点を通る円の中心を O とする。 O から 1 つの頂点までの長さが 2 であるとき, この正十角形の一辺の長さはいくらか。
- (3) $X = 2^a 3^b$ (a, b は自然数), $Y = 5400$ とする。 X と Y の最小公倍数が 16200 であり, ある自然数 n に対し X^n の約数が 221 個あるとする。このような a, b, n について, $a + b + n$ はいくらか。
- (4) 座標平面上の点 P, Q は円 $x^2 + y^2 = 1$ の円周上を動き, 常に $PQ = \sqrt{2}$ である。点 R を $(2, 3)$ としたとき, 内積 $\vec{RP} \cdot \vec{RQ}$ の最小値はいくらか。

2 座標空間に球面 $x^2 + y^2 + z^2 - 4ax - 2y + az - 16a - 4 = 0$ (a は正の定数) と原点 O , 点 $A (1, 3, 2)$, $B (-2, 1, 2)$ がある。このとき, 以下の間に答えよ。ただし, 球面上は球の内部とはみなさない。

- (1) $\triangle OAB$ が球の内部にあるような a の範囲を求めよ。
- (2) 辺 AB 上の 1 点が球面上にあるような a の範囲を求めよ。ただし, O は球の内部にあるものとする。

3

表が出る確率が p ($0 < p < 1$) であるコインを投げ続け、表が初めて出るまでに k 回裏が出る確率を $P_1(k)$ 、表が 2 回出るまでに k 回裏が出る確率を $P_2(k)$ とする ($k = 0, 1, 2, 3, \dots$)。このとき、以下の間に答えよ。ただし、 $0 < x < 1$ のとき、
 $\lim_{n \rightarrow \infty} nx^n = 0, \lim_{n \rightarrow \infty} n^2 x^n = 0$ であることは証明なしに用いてよいものとする。

(1) $P_1(k), P_2(k)$ を求めよ。

(2) $\lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=0}^n k P_1(k)$ を求めよ。

(3) $\lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=0}^n k P_2(k)$ を求めよ。

